



自分探しの旅

平成9年に出された中央教育審議会答申『21世紀を展望した我が国の教育の在り方について』の中に、次のようなフレーズがあります。「教育は、“自分探しの旅”を扶ける営みと言える。子どもたちは、教育を通じて、社会の中で生きていくための基礎・基本を身に付けるとともに、個性を見出し、自らにふさわしい生き方を選択していく。子どもたちは、こうした一連の過程で、試行錯誤を経ながら様々な体験を積み重ね、自己実現を目指していくのである。それを的確に支援することが、教育の最も重要な使命である。」

1年生は、五色台集団宿泊学習(10/28~31)に行ってきました。野外学習、野外炊事、ウォークラリー、天体観測など自然にどっぷりとつかり、テレビやゲームのない生活を経験しました。いつも家族に甘えてばかりの人は、友達との集団生活の中で、協力することや我慢することの大切さを学んだことと思います。

2年生は、「キャリア・ウィーク」(11/7~11)もただ中です。職場体験では、座って授業を受けることが多い学校生活と違い、一日中立ちっぱなしの仕事をしている人も多いと思います。自分から積極的に仕事を見つけることや他の人とうまくコミュニケーションをとることの大切さも実感していることでしょう。

このように、授業以外でも、社会の中で生きていくための基礎・基本を身に付けていきます。そして、そこで新しい自分に出会うこともあるでしょう。まさにこれこそが“自分探しの旅”であると言えます。

さて、旅と言えば、安藤教頭先生が海外派遣研修(10/24~11/4)でオーストラリアを訪問してきました。これから数回にわたり、その時の様子を報告してもらいます。

【オーストラリア体験記①】 10月24日、合唱コンクールの余韻に浸りながら、午後7時50分に成田空港を飛び立った。シドニー到着は、翌日の午前7時35分。日本との時差が2時間であるため、所要時間は9時間45分。ほとんど身動きがとれない飛行機の狭い座席スペースは、いくら小さい私でも苦痛だった。そこから、再び飛行機で約1時間半、「世界で一番住みやすい都市」第1位に選ばれたメルボルンに到着した。(この調査は、英誌「エコノミスト」が世界140都市を対象に、政治・社会的安定、犯罪率、質の高い医療の利用しやすさ、文化活動、環境、教育、インフラ整備の各項目を点数化し、暮らしやすさをランク付けしたもので、これまでずっと1位だったバンクーバーを抜いてメルボルンが1位になった。さらに、トップ10には、シドニー、パース、アデレードとオーストラリアから4つの都市が選ばれている。ちなみに東京は18位だそうである)

メルボルンは、季節がちょうど初夏。町中は新緑にあふれ、とれもきれいだった。市内を走る電車の多さに圧倒されながら、自転車に乗っている人は必ずヘルメットをかぶっていることに驚いた。きちんと交通ルールを守る姿は、ぜひ詫中生にも見せたかった。その他にも、やたらと高い位置に取り付けられているトイレの男性便器すぐに青から赤の点滅に変わる信号機、ビッグサイズのハンバーガーなど、驚くことばかりであった。

翌日から、ビクトリア州教育省や小学校、中学校などを訪問した。子どもたちは、個々に学習課題を持ち、自主的に学習に取り組んでいる。やらされている学習とは違うため、目の輝きが違う。特に驚いたのは、小学2年生の女の子が上手に英語を話すことである。公用語が英語なので、小学生が英語を話すのは当たり前だが、それでも、I was surprised at her English. 突然の訪問団に臆することなく、自分のやっていることを堂々と話している姿を見ながら、日本の中学生(詫中生)は恥ずかしがって話せないだろうと思っていた。(つづく)

「香川県学習状況調査」実施についてのお知らせ

基礎的・基本的な学習内容がどれだけ理解できているかを調査し、今後の学習に役立てようという目的で平成14年度から実施されています。途中、全国学力・学習状況調査との関連で、実施学年などが一部変更になりましたが、今年からは実施時期・実施教科が大幅に変更になりました。

この調査は、定期テストと違い、点数や順番はつきません。各問題ごとに「正答」「誤答」「無答」などを出し、全体の正答率と比較することによって、生徒個々の「理解できている内容」「理解が十分でない内容」を明確にすることができます。その結果をもとに、生徒のみなさんは自分自身の学習を振り返り、これからの見通しを持つことができます。また、先生方も、自分自身の指導方法の工夫・改善に役立っています。

- ◆調査日 平成23年11月14日(月) ◆調査対象 中学1年生及び中学2年生
- ◆調査教科 国語、数学、社会、理科、英語の5教科(国語と英語については放送による問題もある)
- ◆出題範囲 学習指導要領に即した問題で、教科書に記載されている「発展的な内容」は含まない。
- ◆準備物 数学：定規・コンパス、理科：定規
- ◆その他 教科に関する調査とは別に、「質問紙調査」(学習や生活に関する調査)を行う。